

第15回 道路行政マネジメントを实践する栃木県会議 議事要旨

開催日時：平成26年8月29日（金）13：30～15：00

開催場所：宇都宮国道事務所 2階 会議室

出席者：早稲田大学 理工学術院 創造理工学部

	社会環境工学科 教授	森本 章倫（委員長）
(公社)栃木県観光物産協会 会長		新井 俊一（代理出席）
(株)下野新聞社宇都宮総局 局長・論説委員		飯塚 博
栃木県地区交通安全協会女性部連合会 会長		五十嵐 清江
(一社)栃木県トラック協会 会長		笠原 秀人
(一社)栃木県商工会議所連合会 会長		北村 光弘（代理出席）
栃木県NPO協会 理事		高野 幸夫
(一社)栃木県バス協会 会長		手塚 基文（代理出席）
NPO法人 e-とちぎ 代表理事		藤平 昌寿
栃木県警察本部 交通規制課長		福原 泉（代理出席）
東日本高速道路(株)関東支社宇都宮管理事務所 事務所長		金田 泰明
栃木県 県土整備部 交通政策課長		船山 通（代理出席）
	道路整備課長	岡 洋一（代理出席）
	道路保全課長	中島 堯男
	都市計画課長	大野 盛夫（代理出席）
	都市整備課長	横田 英雄
関東運輸局 栃木運輸支局 支局長		御代田 晃一
国土交通省宇都宮国道事務所 事務所長		戸倉 健司

議事

渋滞関連

- (1) これまでの検討経緯
- (2) モニタリング結果等について
- (3) 渋滞対策について
- (4) 今後のスケジュール

その他

- (5) 道路行政をめぐる最近の状況報告

議事要旨

- (1) これまでの検討経緯
・意見、質疑なし

(2) モニタリング結果等について

- ・事業完了箇所において効果が見られなかった箇所については、今後、詳細な要因分析を実施していく。

(3) 渋滞対策について

- ・カルテ作成については、次回までにさらなる検討優先箇所を対象に行う。
- ・人口減少等により、道路の需要はこれから大きく変動する可能性があるため、それらを踏まえてPDCAを実施していただきたい。
- ・さらなる検討優先箇所の選定方法・考え方、「道路を賢く使う」観点での渋滞対策のあり方について、了承された。

(4) 今後のスケジュール

- ・次回（第16回）会議の開催は、さらなる検討優先箇所を抽出し、渋滞要因の分析及び対策方針の検討を行った上で、年度内の実施を予定している。

(5) 道路行政をめぐる最近の状況報告

- ・栃木県内における道路施設（橋梁、トンネル）数については、現在集計中であり、今後、公表する予定である。
- ・「栃木県道路メンテナンス会議」は当会議と非常に関連しているため、次回以降も進捗状況等の報告をお願いしたい。

(6) その他

【維持管理サービスレベル低下に対するご意見等について】

- ・樹木により信号機を見づらくしている箇所等については、パトロールにより確認し、明らかに見えない箇所は、事故要因になるため剪定している。また、一般の方からの要望、苦情等があれば、その都度対応しているが、樹木の剪定については、限られた予算の中で、剪定時期や場所、回数などの優先順位を検討し、剪定を実施している状況である。
- ・道路端のゴミについても、限られた予算の中で工面しながら清掃を実施しており、職員による清掃も実施している。
- ・国、県、市、町において道路の異常などの情報を受けた場合は、ワンストップ化により受けた所で情報を確認し、道路管理者間で連絡する体制が確立されている。

【その他のご意見等について】

- ・2020年のオリンピック、パラリンピックに向けて、道の駅に外国人旅行客を呼び込むなど、より高い機能を持った道の駅の整備を検討している。

以上